

安全データシート (SDS)

初版 平成27年12月25日作成

1. 製品及び会社情報

製品名 ; J I S G 3 1 1 2 鉄筋コンクリート用棒鋼 (V C O N)
大臣認定 高強度せん断補強筋 (O T 6 8 5)
会社名 ; 大谷製鉄株式会社
住所 ; 本社・工場 富山県射水市奈呉の江8番地の4
担当部門 ; 管理部 管理課
T E L ; 0766 - 84 - 6151
F A X ; 0766 - 84 - 1995

2. 危険有害性の要約

GHS分類区分

該当しない。

取扱い上の注意

一般的な環境下では、固体状態で安定しており、物理化学的危険性、健康有害性及び環境有害性はない。但し、取り扱いについて以下の留意が必要である。

- ・重量物のため、転倒、転がり、荷崩れ等に注意を要する。
- ・鋼材の切断端面、切削屑等は、皮膚を傷つける場合がある。
- ・溶接、溶断、研磨等の加工を行い発生したヒューム、粉じんは、呼吸器、目他の粘膜を刺激する場合があります、じん肺等の障害を生じる可能性がある。
- ・アークは火傷を起こす場合がある。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分

混合物 (合金)

主な成分

| 成分 | 濃度 (%) | C A S 番号 | 安衛法番号 | 化管法番号 |
|--------------|--------|-----------|-------|---------|
| 鉄 [F e] | 残量 | 7439-89-6 | | |
| マンガン [M n] | 2 以下 | 7439-96-5 | 550 | 第一種 412 |
| 銅 [C u] | 1 以下 | 7440-50-8 | 379 | |
| クロム [C r] | 1 以下 | 7440-47-3 | 142 | 第一種 87 |

注・CAS ; Chemical Abstracts Service(化学物質登録システム)

・安衛法 ; 労働安全衛生法、政令第 18 条の 2 別表 9

・化管法 ; 特定化学物質への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律
成分の濃度は、上記の範囲において、製品の規格、種類により異なる。
前項表の主な成分の他に、炭素、珪素、燐、硫黄等の微量元素を含む。

4. 応急処置

下記は、応急処置の例である。

吸入した場合 ; ヒューム、粉じん等を吸入した場合、新鮮な空気のある
場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息する。

皮膚に付着した場合 ; ヒューム、粉じん等が皮膚に付着した場合、速やかに水
と石鹸で洗うこと。

目に入った場合 ; ヒューム、粉じん等が目に入った場合、速やかに水で洗
うこと。

飲み込んだ場合 ; ヒューム、粉じん等を飲み込んだ場合、多量の水を摂取
し、口をすすぐこと。

その他 ; アーク等により火傷した場合は、患部を冷やす。

必要な応急処置の後、必要に応じて医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

通常の状態では、固体のため、不燃性であり、一般的な環境下で燃焼、爆発性はない。
火災発生時にも消火器・水による消火を行ってもよい。

6. 漏出時の措置

一般的な環境下では固体のため、漏出しない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意

本製品を溶接・溶断又は研磨等の加工を行い、ヒューム、粉じん等を発生する場合は、
適切な保護具を着用する。屋内での作業等の場合は、必要な排気処置をする。重量物の
ため、転倒・転がり・荷崩れ・落下等に注意する。取扱い後は手をよく洗うこと。

保管上の注意

保管にあたっては、水分との接触、酸との接触、高温多湿の環境をさけること。結露
等により、錆を発生させることがある。

8.ばく露防止及び保護措置

一般的な使用環境下では、固体であるため、ばく露防止及び保護措置に該当する事項はない。但し、溶接、溶断、研削、切削等の作業の際は、アーク、ヒューム、粉じんの吸引・接触を防護するマスク、メガネ、手袋等の保護具を着用する。

9.物理的及び化学的性質

| | |
|--------|-----------------------------|
| 形状 | ; 棒状の固体 |
| 色 | ; 銀白色 |
| 臭い | ; なし |
| 密度 | ; 約 7.8 g / cm ³ |
| 融点・凝固点 | ; 1500 ~ 1530 |
| 溶解度 | ; 水に不溶 |

10.安定性及び反応性

| | |
|---------|---------------------------------------|
| 安定性 | ; 一般的な環境下では、安定。 |
| 反応性 | ; 酸などの化学物質と接触すると、有害なガス発生の原因となる可能性がある。 |
| 避けるべき条件 | ; 高湿、混触危険物質との接触 |

11.有害性情報

製品に関しては、有害性情報はない。

12.環境影響情報

製品に関しては、環境影響情報はない。

13.廃棄上の注意

鉄スクラップとしてリサイクルする等、廃掃法、関係条例に従い、適切な方法で処理すること。

14.輸送上の注意

危険有害物質としての注意事項はない。また、輸送に関する国際規制対象物質ではない。重量物であり、荷崩れしないようにする。雨水等の浸透を防ぐため、シート等でカバーすることが望ましい。

15.適用法令

労働安全衛生法

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

16.その他の情報

本製品安全データシートは、JIS Z 7253:2012に準拠して作成されています。製品の安全な取り扱いを確保するための「参考情報」として、作成時点の弊社が有する情報を提供するもので、製品及び製品情報の正確さ・安全性を保障するものではありません。取扱い作業には、これらを参考に、自らの責任において適切な処置が必要となります。本データシートに記載されていない弊社が知見を有しない危険性がある可能性があります。